

ご意見・アイデア

お待ちしております！

◆ 計画案や市の取組へのご意見

- ・身近な場所ですぐに実践できる行動の例を加えてほしい！
- ・企業が関わる取組をもっと入れてほしい！
- ・学校で使える教材を増やしてほしい！

などなど・・・



◆ 市と一緒に何をやりたい？

- ・親子で気軽に学べる、体験型のイベントがあれば参加したい！
- ・社会貢献の一貫として、自分が知っている自然物を使った遊び方などを、子どもたちに楽しく教えられる機会を作してほしい！

などなど・・・



◆ 環境教育について、どんな情報発信が必要？

- ・動画で楽しく環境を学べるようにしてほしい！
- ・家庭でもすぐに実践できる、環境に優しい行動を教えてください！

などなど・・・



意見募集用紙はこちら

静岡市環境教育行動計画の本編と概要版が閲覧できます。

- (1) 環境創造課 (静岡庁舎 新館13階)
 - (2) 各区役所の市政情報コーナー
 - ・ 葵区:静岡庁舎 新館13階
 - ・ 駿河区:駿河区役所 3階
 - ・ 清水区:清水庁舎 4階
 - (3) 各生涯学習センター及び生涯学習交流館
 - (4) 静岡市ホームページ ([http://](http://www.city-shizuoka.jp)～)
- ※右のQRコードまたはホームページからアクセスしてください。

QRコード

[静岡市環境教育行動計画](#) [パブリックコメント](#) [検索](#)



ご意見の提出方法

募集期間内に、次の**いずれかの方法**で意見応募用紙をご提出ください。

1. 郵送	〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 環境創造課 あて
2. ファクシミリ	FAX番号 054-221-1492
3. 持参	環境創造課(静岡庁舎 新館13階)
4. 電子申請	市ホームページにある応募専用フォームでご提出ください。

QRコード

～お問い合わせ先～

静岡市環境創造課 自然ふれあい係 (電話:054-221-1319 FAX:054-221-1492)

自然とのふれあいを
いつまでも楽しめるまちに!

ミズウオのお腹にはプラスチックごみが...!

たくさんドングリ拾ったよ!

温暖化対策を楽しく学んだよ!

森の中で大きなシーソー!

静岡市って、こんなに学べる所があるんだ!

Go!

締切
令和2年
12/24(木)

静岡市環境教育行動計画 パブリックコメント

検索

「静岡市環境教育行動計画」のご意見を募集中です。

静岡市の環境はどうなっているの？

私たちの豊かな暮らしは、自然からの恵みによって成り立っています。
 便利な生活と引き換えに、様々な環境問題を引き起こしています。

例えば…



海洋プラスチックごみ

毎年約**800万トン**ものごみが海に流されています。(推計)
 (令和元年版 環境白書)

地球温暖化

21世紀末には、年平均気温が約**4℃**上がると言われています。
 (RCP8.5シナリオによる予測)



私たちのいのち・暮らしを守るためには、一人ひとりが意識を変え、
 環境に配慮した行動をすることが必要です。

その行動を引き出す教育こそが、「**環境教育**」です！

環境教育の現状は？

現在、市内の色々な場所で環境教育が行われていますが、
 今後、**環境教育の担い手や、活動する人が減少**していくことが心配されています。

1 環境教育を行う人が不足



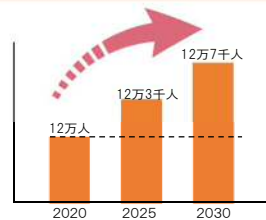
2 環境保全活動に取り組むのは2割のみ



静岡市の目標は？

このため市では、
「静岡市の豊かな自然を次の世代に引き継ぐために、力を合わせて活動している市民」を増やしていきます。

2030年までに、**7,000人増**



©市民アンケート調査における「環境に関するボランティア活動に参加している人」の割合から算出

市では、次の取組を考えています。(一部抜粋)
ぜひ、みなさんのご意見をお聞かせください。

※もっと詳しく知りたい方は、概要版か本編をご覧ください。

基本方針1 支える

環境教育を行う主体(地域、学校、企業、市民活動団体など)の活動が維持・継続できるよう支援を行います。



学校 授業づくりの支援



学校などが実施する環境学習会に、
 環境学習指導員を派遣します

企業 環境負荷低減への支援



中小企業を対象に、
 省エネアドバイザーを派遣します

団体 活動の情報発信



市民活動団体の情報を、
 ウェブサイトで発信します

基本方針2 育む

様々な活動を実践できる学びの機会や、
 次世代の環境教育のリーダーとなる「**伝え手**」を育成します。



様々なテーマの普及啓発



水素の出前講座



ブース出展

南アルプスや地球温暖化、ごみ減量など、
 出前講座やイベントのブース出展を行います

「伝え手」の育成



環境全般について専門的な知識を習得し、
 主体的に取り組むリーダーを育成します

基本方針3 つなげる

市民のみなさんや各主体をつなぐ連携・協働を強化します。



ウェブサイトの
 リニューアル



様々な環境情報を学べる
 環境教育の総合ウェブサイトを作ります

大学生との
 教材開発



大学生とともに教材を作り、
 各地で環境学習会を行います

環境課題を解決する
 ビジネスの構築



企業と連携し、環境課題を活かした
 商品開発を行います